

2016 年度後期 日本語授業ボランティアの募集

千葉大学では世界各国からの留学生約 800 名が学んでいます。国際教育センターでは、こうした日本語を母語としない留学生のために、語学としての日本語の授業を多数開講しています。

日本語によるコミュニケーション能力を高めるためには、教室の中で留学生同士練習するだけでなく、日本語母語話者と実際にコミュニケーションすることが大切です。そのため、国際教育センターでは、日本語授業にボランティアとして参加して、会話、プレゼンテーション、ディスカッション、ロールプレイなどの活動で、パートナーや聞き手になってくれる学生を募集しています。

自分と異なるものの見方・考え方、日本語のおもしろさ・難しさに触れ、留学生と知り合うよい機会です。留学生と日本語で話してみたい人、日本語教育に関心のある人、自分も留学しようと考えている人など、関心のある方はぜひご応募ください。

応募できる人：千葉大学に在籍する学部学生・大学院生（日本語が母語である人）

募集期間：9月7日（水）～10月15日（土）

主な役割：ボランティアを必要とする日本語授業（2016年度後期）に参加し、担当教員の指示にしたがって、留学生と日本語でコミュニケーションをしてもらいます。

活動期間：2016年度後期（第4ターム・第5ターム）。回数は授業によって異なります。学期の間に1回だけ参加する授業もあれば、ほぼ毎週参加していただく授業もあります。

応募方法：

- 1) 10月15日（土）までに応募メールを送ってください。メールの件名は「日本語授業ボランティア」とし、本文に氏名、学部・研究科、学年、学生証番号、および、2回ある説明会のどちらに参加するかを書いてください（以下の2）参照）。メールのあて先は、nishizumi@faculty.chiba-u.jpです。
- 2) 必ず以下の説明会のどちらかに参加してください。場所はいずれも国際教育センター1階講義室1です。
 - ①10月13日（木）12時10分～12時40分
 - ②10月14日（金）12時10分～12時40分
- 3) 以前参加したことがある方も、改めて申し込みのメールを送ってください。

問い合わせ（担当教員）：国際教養学部 西住 nishizumi@faculty.chiba-u.jp